

# 令和4年度 障害福祉サービス事業者等 集団指導講習会（個別編）

## 居住系・施設系

横須賀市民生局福祉こども部指導監査課

# 説明する項目

- 1 共同生活援助（介護サービス包括型）
  - ①「利用者数の前年度の平均値」の算定について
  - ②夜間支援等体制加算について
- 2 施設入所支援  
重度障害者支援加算Ⅱについて

# 1 共同生活援助（介護サービス包括型）

## ①「利用者数の前年度の平均値」の算定について

# 1 共同生活援助（介護サービス包括型）

## ①「利用者数の前年度の平均値」の算定について

### <前提>

障害福祉サービスの提供に必要な従業員の員数を算定する場合等に、必要な「利用者数の前年度の平均値」の計算方法は、**原則**次の通りです。

### 利用者数の前年度の平均値

**= 前年度（4月1日～3月31日）の利用者延べ数 ÷ 開所日数**

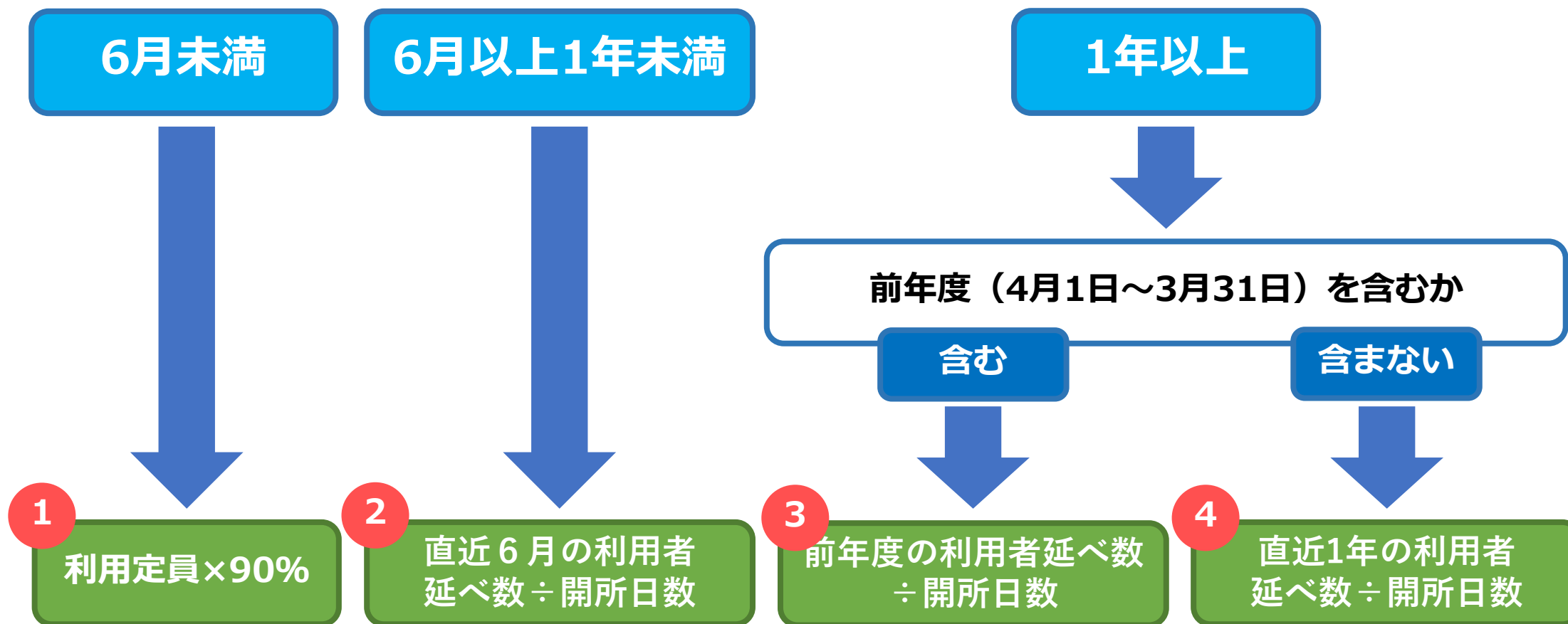
※計算にあたっては、小数点第2位以下を切り上げ

⇒(1)運営開始してからの実績が何月あるか (2)利用定員の増減があるかによって、計算方法が変わります。

# 1 共同生活援助（介護サービス包括型）

## ① 「利用者数の前年度の平均値」の算定について

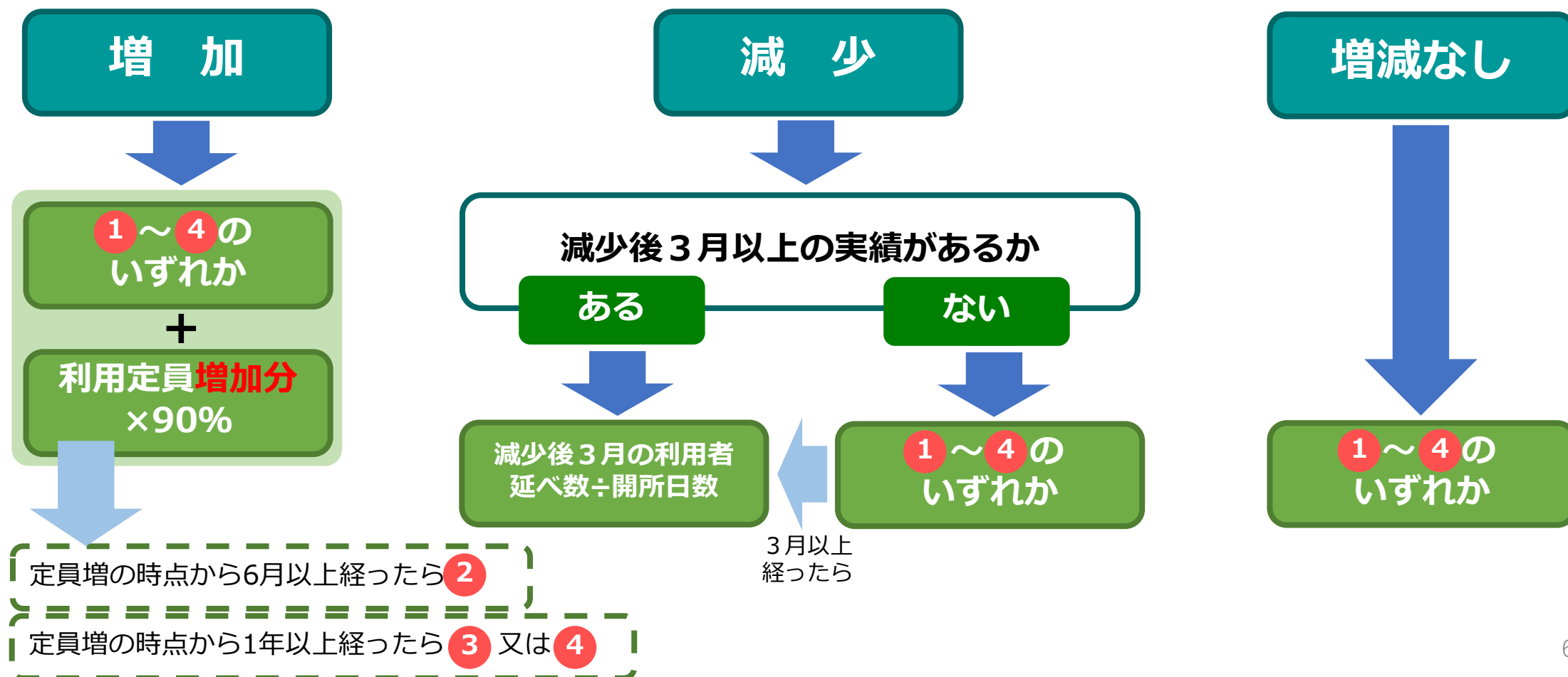
(1) 運営開始してからの実績が何月あるか



# 1 共同生活援助（介護サービス包括型）

## ① 「利用者数の前年度の平均値」の算定について

(2) 利用定員の増減があるか



# 1 共同生活援助（介護サービス包括型）

## ①「利用者数の前年度の平均値」の算定について

＜共同生活援助事業所の場合＞

「利用者数の前年度の平均値」を算出する主な場面

- 人員基準の規定上配置すべき人員数を計算する。

共同生活援助**事業所**における「利用者数の前年度の平均値」  
(事業所全体で算出)

- 夜間支援等体制加算(Ⅰ)(Ⅱ)を算定する。

共同生活**住居**における「利用者数の前年度の平均値」  
(住居ごとに算出) ※小数点第1位を四捨五入

**注意！ 現に入居している利用者数ではありません。**

# 1 共同生活援助（介護サービス包括型）

## ①「利用者数の前年度の平均値」の算定について

### <共同生活援助事業所の場合>

#### ■ 共同生活住居が一つだけの事業所

人員基準の規定上配置すべき人員数を計算する場合も

夜間支援等体制加算(Ⅰ)(Ⅱ)を算定する場合も同じ「利用者数の前年度の平均値」を使用する。

共同生活**住居**における  
「利用者数の前年度の平均値」

=

共同生活援助**事業所**における  
「利用者数の前年度の平均値」

#### ■ 共同生活住居が複数ある事業所

人員基準の規定上配置すべき人員数  
を計算する場合

共同生活援助**事業所**における  
「利用者数の前年度の平均値」(事業所全体で算出)

夜間支援等体制加算(Ⅰ)(Ⅱ)を算  
定する場合

共同生活**住居**における  
「利用者数の前年度の平均値」(住居ごとに算出)



# 1 共同生活援助（介護サービス包括型）

## ①「利用者数の前年度の平均値」の算定について

＜事例＞ 運営期間が異なる複数の共同生活住居を運営する事業所

住居	令和2年度		令和3年度						令和4年度			
	6月	～	4月	～	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
住居A	運営開始											
住居B							運営開始					
住居C					運営開始							
住居D	運営開始									定員増加		

この事例の場合、令和4年7月1日時点の「利用者数の前年度の平均値」は、

	住居	計算方法(考え方)	計算内容
1	住居A	③	令和3年4月～令和4年3月の住居A利用者延べ数÷開所日数
2	住居B	①	住居B利用定員×90%
3	住居C	②	令和4年1月～令和4年6月の住居C利用者延べ数÷開所日数
4	住居D	③ + 利用定員増加分 ×90%	令和3年4月～令和4年3月の住居D利用者延べ数÷開所日数 + 住居D利用定員増加分×90%
	事業所 全体	住居A～Dで算出した数 値を合算	1 + 2 + 3 + 4

各住居の夜間支援等体制加算(Ⅰ)(Ⅱ)を  
算定する場合に使用

人員基準の規定上配置すべき人員数を  
計算する場合に使用

# 1 共同生活援助（介護サービス包括型）

## ②夜間支援等体制加算について

## 1 共同生活援助（介護サービス包括型） ②夜間支援等体制加算について

夜間支援等体制加算を算定する事業所は、**人員基準上配置が必要な人員とは別に、夜間支援員を配置してください。**

[illegible]

人員基準上配置が必要な人員を記載

- ・ 管理者
- ・ サービス管理責任者
- ・ 世話人
- ・ 生活支援員

夜間支援員との兼務可  
ただし、夜間支援時間は除外して  
記載してください。

## 夜間支援員を記載

**加算Ⅰ以外の夜間支援等体制加算を算定する場合も記載してください。（加算Ⅲを除く）**

# 1 共同生活援助（介護サービス包括型）

## ②夜間支援等体制加算について

＜事例＞ 夜間及び深夜の時間帯を通じ、夜勤を行う夜間支援員を毎日 1 人配置（夜間支援等体制加算Ⅰを算定）し、日によって夜間及び深夜の一部の時間帯に、夜間支援員を 1 人加配（夜間支援等体制加算Ⅴを算定）する事業所

夜間支援員	○○ ○○	7			7			7			7			7			7			7			7			7			49	12.25	0.3
夜間支援員	■ ■ ■ ■		7		7		7		7		7		7		7		7		7		7		7		7		7		98	24.50	0.6
夜間支援員	△△ △△			7			7			7			7			7			7			7			7			49	12.25	0.3	
夜間支援員	● ● ● ●	2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2	28	7.00	0.1
																												0	0.00	0.0	
当該事業所において常勤職員が勤務すべき時間数																												40			
※共同生活援助の体制加算（Ⅰ）を算定する事業所における当該事業所の夜間及び深夜の時間帯																												22時から翌5時まで			

この場合、○○さん、■■さん、△△さんの3名が加算Ⅰの算定に必要な夜間支援員。  
●●さんが加算Ⅴの算定に必要な夜間支援員。

各人が夜間支援員として勤務する予定時間を記載します。  
ここでは、加算Ⅰの夜間支援員1名が一度に7時間勤務するものとして、1日のマスにまとめて記載していますが、勤務開始日2時間+翌日5時間のように分けて記載することも可能です。  
勤務形態一覧表の表記の仕方では、実際の勤務状況を表すのが難しい場合は、事業所独自の勤務表の写しを添付するなどして、勤務状況が分かるようにしてください。

# 1 共同生活援助（介護サービス包括型）

## ②夜間支援等体制加算について

表1 (その3) 共同生活援助（介護サービス包括型）  
夜間支援等体制加算の算定に関する情報入力状況（その3）

住居ごとの状況		①	②	③	④
名称	住居 A	住居 B	住居 C	住居 D	
定員 (サテライト含まず)	5 人	5 人	5 人	6 人	
サテライトの人数	人	人	人	人	
運営開始日（住居追加日）	2020/6/1	2022/2/1	2021/12/1	2020/6/1	
平成18年9月30日以前から設置					
該当の有無（有→○）					
大規模 住居減算 について	定員 8人以上 (包括・ 外部のみ) 21人以上 一体的に運 営されてい る住居の合 算定員が21 人以上				
夜間支援等 体制加算 I	1人の夜 勤者が支 援する対 象者の合 計				
夜間支援等体制加算 I 加配職員体制加算					
該当無し					
2人以下					
3人					
4人	○		○		
5人		○		○	
6人					
7人					
8～10人					
11～13人					
14～16人					
17～20人					
21～30人					
該当無し		○	○	○	○
4人以下					

**夜勤者又は宿直者が支援する対象者の合計は  
前年度の平均利用者数です。  
現入居者数ではないのでお気を付けください。  
(請求エラーが多く出ています。)**

【夜間支援等体制加算Ⅰ又はⅡを含んで算定している場合は以下も記入】  
当該共同生活住居の夜間支援従事者が夜間支援を行う共同生活住居の状況  
(共同生活住居の利用者数だけではなくサテライト型住居（設置している場合）の利用者数も含めた  
利用者数を入力してください）

※利用者数の算定の仕方（平成26年度以降）

- ・現に入居している利用者数ではなく、住居ごとの前年度の平均利用者数を用いて入力してください。
- ・新規の場合、入居利用者の増減(一定期間続くことが明らか)等の場合は見込み数を用いて入力してください。
- ・平均利用者数を算出する際は合計の小数点第1位を四捨五入してください。

	住居名称	前年度平均利用者数	夜間支援等体制 加算Ⅲ該当
① 共同生活住居 1	住居 A	4 人	
② 共同生活住居 2		人	
③ 共同生活住居 3		人	
④ 共同生活住居 4		人	
⑤ 共同生活住居 5		人	
※合計の小数点第1位を四 捨五入した数値を、当該 住居の体制を考えます。		4 人	

表2 (その4) 夜間支援等体制加算に係る体制  
(共同生活援助)

① 上記の共同生活援助施設に設置した共同生活援助施設に設置していただき、  
新規に、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

② 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

③ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

④ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

⑤ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

⑥ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

⑦ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

⑧ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

⑨ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

⑩ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

⑪ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

⑫ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

⑬ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

⑭ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

⑮ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

⑯ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

⑰ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

⑱ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

⑲ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

⑳ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㉑ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㉒ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㉓ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㉔ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㉕ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㉖ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㉗ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㉘ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㉙ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㉚ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㉛ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㉜ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㉝ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㉞ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㉟ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㊱ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㊲ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㊳ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㊴ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㊵ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㊶ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㊷ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㊸ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㊹ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㊺ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㊻ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㊼ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㊽ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㊾ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

㊿ 共同生活援助施設の利用者数を算出する際は、夜間支援等体制加算の対象となる共同生活援助施設の利用者数を算出すること  
になります。

## 2 施設入所支援

重度障害者支援加算Ⅱについて

## 2 施設入所支援 重度障害者支援加算Ⅱについて

区分	単位数	要 件	備 考
体制への評価	7単位／日	①次の者（実践研修修了者）が配置されている。 ・強度行動障害支援者養成研修（実践研修）修了者 ・行動援護従業者養成研修修了者 ②①の者が支援計画シート等を作成する体制の届け出をしており、 <b>かつ支援計画シート等を作成している。</b>	・強度行動障害の者が入所していない場合は算定できない。 ・実践研修修了者はサビ管等人員基準上配置すべき従業者でも可。
個別の支援への評価	180単位／日 ※加算の開始から180日以内の期間は、さらに+500単位／日	① <b>人員基準及び人員配置体制加算に加えて</b> 、次の者（基礎研修修了者）が配置されている。 ・強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）修了者 ・行動援護従業者養成研修修了者 ・重度訪問介護従業者養成研修行動支援課程修了者 ②支援計画シート等に基づき、①の者が強度行動障害者に対して夜間に個別の支援を行う。	・基礎研修修了者1人の配置につき、強度行動障害の者5人まで算定可。 <u>（16ページへ）</u> ・基礎研修修了者は、施設入所支援の従事者として4時間程度は従事する必要がある。 <u>（17ページへ）</u>

重度障害者支援加算Ⅰを算定している場合、重度障害者支援加算Ⅱは算定できないので、ご注意ください。

## 2 施設入所支援 重度障害者支援加算Ⅱについて

＜個別の支援への評価＞

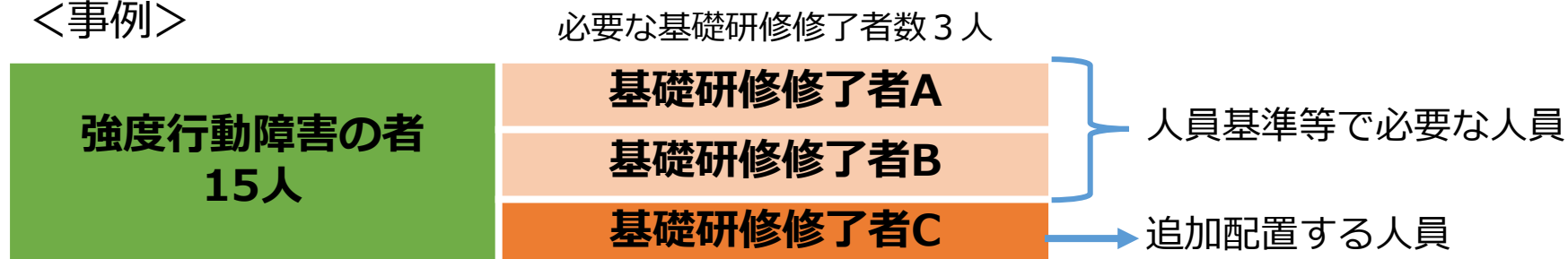
### 基礎研修修了者 1 人の配置につき、強度行動障害の者 5 人まで算定できる

当該加算の算定に当たっては、指定基準上配置する人員等に加えて、基礎研修修了者を従業者として、少なくとも 1 人追加で配置することが必要です。

この場合に必要となる基礎研修修了者の人数の算出に当たっては、追加で配置された従事者に限らず、人員基準及び人員配置体制加算により求められる人員を合わせた数により算出します。

例えば、強度行動障害の利用者が 15 人の場合、3 人の基礎研修修了者が必要ですが、必ずしもこの 3 人すべてを追加で配置する必要はなく、1 人を追加で配置することで要件を満たします。

＜事例＞





## 2 施設入所支援 重度障害者支援加算Ⅱについて

＜個別の支援への評価＞

### 基礎研修修了者は、施設入所支援の従事者として4時間程度は従事する必要がある

当該加算の算定に当たって、基礎研修修了者は、1日4時間程度従事することが求められていますが、追加で配置された1人の従事者を除き、人員基準及び人員配置体制加算により求められる常勤換算の時間数を含めて4時間以上従事していればよいこととされています。

従って、当該加算を算定するためには、従事者1名以上を4時間分追加配置することが必要となります。

＜事例＞



## 2 施設入所支援 重度障害者支援加算Ⅱについて

### <その他の注意点>

1日につき所定単位数を加算することとされていますが、解釈通知において「施設入所支援については、夜間の時間帯（午後10時から翌日の午前5時までの時間を含めた連続する16時間をいい、原則として、指定障害者支援施設等ごとに設定するものとする。）において、入浴、排せつ又は食事の介護等を適切に提供することから、当該夜間の時間帯を通じて、施設入所支援の単位ごとに、利用定員の規模に応じ、夜勤を行う生活支援員を必要数配置するものである。」とされており、この「夜間の時間帯」を「1日」として考えることから、**午前0時の前後で日を分けて本加算を2日分算定することはできません。**

利用者に対する支援が1日を通じて適切に確保されるよう、基礎研修修了者1人の配置につき4時間程度は従事する必要があるとされているため、**2人の職員が合計で4時間以上（A職員が3時間、B職員が1時間）勤務したとしても要件を満たしません。**

休日など、日中サービスを提供していない日については施設入所支援として評価されるため、夜間の時間帯ではなく、日中に4時間程度配置することでも算定が可能です。